

平成23年8月5日

各 位

上場会社名 株式会社ジョイフル
代表者 代表取締役社長 穴見 陽一
(コード番号 9942)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 初田 誠二
(TEL 097-551-7131)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,480	970	920	520	17.68
今回修正予想(B)	29,255	1,573	1,546	221	7.53
増減額(B-A)	224	603	626	298	
増減率(%)	0.8	62.2	68.1	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年12月期第2四半期)	29,315	1,119	1,078	627	21.35

修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間連結業績予想

売上高につきましては、前年同期に比べ客単価は増加したものの、「東日本大震災」の影響や、例年より早い梅雨入りなどにより客数が減少したため、前回発表予想より2億2千4百万円少ない292億5千5百万円となりました。
営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましては、上記売上高の減少はあったものの、「商品開発プロセスの強化」による売上原価の削減、その他幅広く費用を削減したことから、営業利益は前回発表予想より6億3百万円多い15億7千3百万円、経常利益は前回発表予想より6億2千6百万円多い15億4千6百万円、四半期純利益は前回発表予想より2億9千8百万円多い2億2千1百万円の純損失となりました。

(2) 平成23年12月期通期連結業績予想

現在のわが国経済は、景気回復に一服感が見受けられる中で起こった「東日本大震災」の影響や、混沌とする政治経済の情勢により景気の先行き不透明感が高まっていることから、個人消費についても低調に推移することが見込まれます。
以上から、通期の連結業績予想につきましては、平成23年2月10日に発表いたしました連結業績予想(売上高608億2千万円、営業利益31億4千万円、経常利益30億5千万円、当期純利益4億9千万円、1株当たり当期純利益16円66銭)を変更いたしません。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上